

第35回全日本少年サッカー大会千葉県大会実施要項

1. 趣 旨 財団法人日本サッカー協会は日本の将来を担う子どもたちのサッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。
この大会は、将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートすることと、子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指すものである。社団法人千葉県サッカー協会は本趣旨に基づいて第4種委員会加盟チームの全てが参加できる大会として本大会を実施する。
2. 名 称 第35回全日本少年サッカー大会千葉県大会
3. 主 催 (財)日本サッカー協会 (財)日本体育協会日本スポーツ少年団 読売新聞社
4. 主 管 (社)千葉県サッカー協会 (社)千葉県サッカー協会第4種委員会 白井市サッカー協会
5. 後 援 文部科学省 日本テレビ放送網 報知新聞社
6. 特別協賛 利根コカ・コーラボトリング YKK 花王
協 力 モルテン
7. 参加資格 *日本サッカー協会第4種及び女子(小学生)加盟登録した団体(チーム)で、所定の本大会参加申し込み手続きを終えたチームであること。
*上記チームの構成は単一チームに限られ、年間を通じて継続的に活動していること。
*上記チームに所属する選手であり、日本サッカー協会発行の選手証を有する者。
*同一選手が異なるチームに移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
*1クラブ複数チームの参加は可とするが、1チームにつき6年生が6名以上登録されていること。
また、エントリー終了後の選手の入れ替えは認めない。
8. 参加費 5,000円(1チーム)
9. 大会日程 4月29日(金・祝)開会式(千葉市:千葉県総合スポーツセンターサッカーラグビー場)
5月 1日(日)1・2回戦
5月 8日(日)1・2回戦
5月15日(日)3・4回戦
5月29日(日)5・6回戦
6月 5日(日)準々決勝
6月26日(日)準決勝・決勝・閉会式(白井市運動公園陸上競技場)
予備日:5/7、14、21、22、28、6/4、11、12、18、19
10. 開 会 式 *受付:10時~10時30分 開会式開始:11時 ユニフォーム着用
*時間を厳守し、全チーム参加すること。
*チームプラカード持参(15cm×60cm程度)
11. チーム構成と条件
◎ チームの構成は、指導者3名以内、選手16名以内であること。
A 引率者は当該チームを掌握指導できる責任ある指導者であること。
B 選手は健康であり、かつ保護者の同意のある者に限る。
C 参加全チームは傷害保険に必ず加入していること。
D 参加全チームは千葉県公認審判員2名を帯同していること。
E エントリー選手の追加・変更については、自チームの最初の試合会場で、試合開始30分前までに、会場受付で承認を得ること。(但し、追加・変更は4名までとする。控用紙は以後の試合に必ず持参すること。)
F 1クラブから複数チームを参加させる際、それぞれのチームに同一監督の登録は認めない。ま

た、J F A公認コーチ資格者（D級以上）が1名は帯同していることを必須とする。重複登録は認めない。

12. 競技規則 （財）日本サッカー協会競技規則 2010/2011 による。但し「8人制サッカールールと審判法」の適用に当っては以下のように修正を加え、千葉県大会規則として定める。

(1) 競技のフィールド

① 大きさ：68m×50mを基本とするが、試合会場の大きさにより修正は可。

② ペナルティーエリア等：

ペナルティーエリア	= 12 m
ペナルティーマーク	= 8 m
ペナルティーアークの半径	= 7 m
ゴールエリア	= 4 m
センターサークルの半径	= 7 m

③ ゴール：5m×2.15m（少年サッカー用ゴール）

④ 交代ゾーン：自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6m（ハーフウェーラインを挟んで3mずつ）の交代ゾーンを設ける。

(2) ボール J F A検定4号ボールとする。

(3) 競技者の数

① 8人(内一人はゴールキーパー)を基本とする。

② エントリーは16名以内、自由な交代を採用する。

③ 交代の手続き：

(1) 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。

(2) 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

(3) 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

(4) 交代について、補助審判の承認を得る。但し、ゴールキーパーについては、試合の停止中に主審に通知した上で入れ替わることができる。

④ 試合成立の競技者の人数は、6人とする。

(4) 競技者の用具

① 試合用ユニフォームは正副2着用意する。(シャツ、パンツ、ストッキング) 背番号をつける。ビブス着用は不可。

② 競技者は靴を履く必要がある。ただし、スパイクは固定式とする。

③ すね当ては必ず着用する。

④ 競技者および交代要員の用具は審判員によって検査される。

⑤ 眼鏡については、主審が安全であると判断したものは着用できる。

(5) 審判

① 1～6回戦については、主審1名、副審2名、第4の審判1名の4名の審判で試合が運営される。

② 準々決勝、準決勝、決勝については1人の審判（千葉県サッカー協会審判委員会からの派遣）によって試合が運営される。その際、補助審判1名が指名される。

③ 補助審判の任務は次のとおりとする。

・主審によって要請された試合前、中、後の管理上の任務を援助する。

・ボールの交換を管理する。

・交代の手続きが円滑に行われるよう、主審を援助する。

・チーム、競技者が試合中にフェアプレー精神あふれる行動やリスペクトある行動を取っていたのを見た場合、主審に知らせ、主審がグリーンカードを示す援助をする。

・警告する競技者の特定を間違えて別の競技者が警告された場合や、2つめの警告が与えられたにもかかわらずその競技者が退場させられない場合、また主審の見えていないところで乱暴な行為が起きた場合には、主審に合図する。

④ 主審は、フェアプレー精神あふれる行動やリスペクトある行動を取った競技者にグリーンカードを示す。

(6) 試合時間

- ①試合時間は前、後半それぞれ20分間の40分とする。
- ②ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
- ③引き分けはPK方式(両チーム3人)によりつぎの試合に進むチームを決める。
決勝戦は10分(5分ハーフ)の延長を行い、なお決しない場合はPK方式で決定する。

(8) プレーの開始及び再開

キックオフから直接相手のゴールに入った場合は、相手にゴールキックが与えられる。

(9) ファウルと不正行為

- ① 競技者が退場を命じられた場合、チームは交代要員の中から競技者を補充することはできない。
- ② 累積警告2回は次の試合を出場停止とする。退場の場合は次の試合を出場停止とする。

13. 試合の運営方法

(1) 受付

各チームは試合開始30分前までに会場受付にメンバー表の提出、エントリー表と選手証との照合・確認を受けること。(メンバー表は4種HPよりダウンロードして、4部提出する。)

(2) 審判

- ① 審判は試合が終了した両チームが、次の試合の審判を責任もって行う、但し、第1試合は第3試合の両チームが審判する。(ベスト8以降は派遣審判が行う。)
- ② 主審は試合前の打合せを前の試合のハーフタイムから始める。また、試合終了後、報告書を会場責任者に提出する。

(3) ベンチと練習

- ① ベンチは、ピッチに向かって左側が組合せ番号の若いチームとする。
- ② ベンチに入れる者はエントリーされた指導者3名以内、選手8名以内とする。
- ③ 試合前の練習は、エントリーされた選手と指導者とする。
- ④ ハーフタイムの練習は、当該対戦チームのみとする。

(4) その他注意事項

- ① ベスト4が決まった時点で、抽選で準決勝の組合せを決める。
- ② 観戦者はベンチと反対のタッチライン側で応援すること。
- ③ けが等については本部で応急処置を行うが、その後はチームの責任において行うこと。
- ④ 会場内は全面禁煙とする。但し、喫煙場所が指定されている場合は指示に従うこと。また、ゴミは必ず持ち帰ること。
- ⑤ 会場へは公共交通機関を利用すること。やむを得ず車利用の場合は、1チーム5台以内とし車のフロントの見える位置にチーム名を掲示すること。

◎ **参加申込方法** (4種委員会HPより参加申込書をダウンロードし、チーム登録代表者の捺印の上、郵送する。尚、FAX及びE-mailでの受付は認めない。)

(1) 参加申込先 本谷 勝通

(事務局) 〒270-2265 松戸市常盤平陣屋前 14-9-604

事務局専用携帯電話 090-1035-2098

(2) 参加費振込先 千葉銀行 市原市役所出張所(店番号: 214)

全日本少年サッカー大会事務局 代表 大久保毅一(オオクボ キイチ)

口座番号 普通預金 3106901

◎ **参加締切り日** 3月25日(金) 期日厳守(申込書は必ず郵送で)

◎ **組合せ抽選日** 4月2日(土)